

2007 年 3 月 8 日

関係各位

エクソンモービル有限会社  
広報渉外部  
TEL: 03-6713-4400

**エクソンモービルケミカル**  
**オートモーティブ アプリケーションセンターを日本にオープン**

標題の件につきまして、エクソンモービル ケミカル カンパニー(エクソン モービル コーポレーションの化学品部門)は 3 月 7 日(米国時間)、ニュースリリースを発表しました。つきましては、リリース内容の日本語抄訳をご紹介しますので添付をご参照下さい。

以上



ニュースリリース(日本語抄訳)

2007年3月7日

**ExxonMobil Chemical Company**  
13501 Katy Freeway  
Houston, Texas 77079-1398  
281 870 6607 Telephone  
281 870 6353 Facsimile

エクソンモービルケミカル  
オートモーティブ アプリケーションセンターを日本にオープン

エクソンモービル・ケミカルグループ(以下 エクソンモービルケミカル)は、この度、川崎市にオートモーティブ アプリケーションセンターを開所し、エクソンモービル ケミカル カンパニー上級副社長のジム・ハリス出席のもと、3月7日に開所式が行われましたのでお知らせいたします。同センターは、熱可塑性エラストマーSantoprene™(サントプレーン)を中心とした機能性エラストマー、ポリプロピレンコンパウンド、ならびにその他の特殊ポリマー製品を技術的にサポートします。

同センターは、東燃ゼネラル石油株式会社の100%子会社でエクソンモービルケミカルの一員である東燃化学株式会社の工場敷地内にオープンしました。各種試験設備および加工装置を備え、マーケットに対する新規製品の積極展開を目的に、材料の選定、金型設計、加工、物性評価など用途開発全般における専門的なサポートを顧客に提供します。

同センターの開所に際して、ジム・ハリスは、「今回のアプリケーションセンターのオープンは、エクソンモービルケミカルが、世界各地、とりわけ日本の顧客やOEMに対し、高い用途開発および技術サポートを提供していくという決意を示しています。日本は、自動車部品および電子機器の設計、開発の分野で最先端にあり、新規製品の開発や技術サポートは顧客の成功にとって不可欠です。新たに開所した同センターは、日本のOEM向けに開発された機能性エラストマー製品群で培った高い技術ノウハウを基に、コスト効率、美観、ならびに機能性を備えた製品設計を可能にするものです。エクソンモービルの広範にわたるポリマー技術、コンパウンド技術を最大限活用することにより、同センターは新たな用途開発を迅速に推進し、顧客をサポートすることができます。」と述べています。

エクソンモービルケミカルは、オレフィン、芳香族、ポリマー製品の先端製造技術の開発と活用において業界をリードしており、同グループの技術ネットワークは、世界9カ国にあるテクノロジーセンターを拠点としています。今回開所したアプリケーションセンターは、主として日本の顧客やOEMをサポートする一方、アジアやその他の地域に対しても重要な役割を担います。

エクソンモービル ケミカル カンパニーとその関連会社は、技術、製品の品質、顧客サービスにおいて世界の市場をリードしており、世界 150 カ国以上で化学品の製造や販売を行っています。なお、エクソンモービル ケミカル カンパニーは、エクソン モービル コーポレーションの化学品部門です。

以 上

**注記:**

ExxonMobil、ExxonMobil のロゴ、「インターロッキング X」(2 つの X を組み合わせたロゴ)、Santoprene は、いずれもエクソン モービル コーポレーションあるいは同社関連会社の商標もしくは登録商標です。また、「エクソンモービル・ケミカルグループ」とは、世界各国で化学品の製造や販売業を行うエクソン モービル コーポレーションの関連会社の全て、またはその一部を総称しています。